

平成27年度 鶴岡市水産振興協議会

日時：平成27年11月5日（木）午前10時

会場：由良コミュニティセンター 会議室

- 1 開会
(委嘱状の交付)
- 2 挨拶
- 3 報告
平成27年度事業中間報告
 - 1 市の魚の制定について
 - 2 全国豊かな海づくり大会について
 - 3 市・県事業の工事進捗状況について
 - 4 産地水産業強化支援事業について
- 4 意見交換
平成28年度の水産振興について
- 5 その他
水揚優秀船表彰の表彰基準について
- 6 閉会

平成27年度 鶴岡市水産振興協議会委員名簿

団 体 等	役 職 等	氏 名	備 考
山形県漁業協同組合	代表理事組合長	五十嵐 安哉	
赤川漁業協同組合	代表理事組合長	黒 井 晃	
山戸漁業協同組合	代表理事組合長	本 間 義一郎	
山形県漁協念珠関総括支所	支 所 長	佐 藤 修	
山形県漁協由良総括支所	支 所 長	佐 藤 善隆	
山形県漁協念珠関総括支所漁業者	代 表	本 間 満	
山形県漁協温海出張所漁業者	代 表	岡 部 實	
山形県漁協豊浦支所漁業者	代 表	本 間 昭志	
山形県漁協由良総括支所漁業者	代 表	佐 藤 峯男	
山形県漁協加茂出張所漁業者	代 表	佐 藤 政一	
山形県指導漁業士(鶴岡南地区)	代 表	佐 藤 勝則	
山形県指導漁業士(鶴岡北地区)	代 表	佐 藤 栄一	
山形県漁協女性部(鶴岡南地区)	念珠関支部長	佐 藤 一恵	
山形県漁協女性部(鶴岡北地区)	由良支部長	遠 藤 政子	
山形県沿岸青年漁友会(鶴岡南地区)	会 員	佐 藤 祐作	
山形県沿岸青年漁友会(鶴岡北地区)	会 長	佐 藤 隼人	
山形県港湾事務所	所 長	菅 井 時弘	代理 港湾整備主幹 後藤 裕紀
山形県水産試験場	場 長	鈴 木 裕之	
山形県庄内総合支庁水産振興課	課長補佐	佐 藤 洋	

3. 報 告

平成27年度事業中間報告

1 市の魚制定について

① 目 的

鶴岡市合併10周年と、来年度開催される第36回全国豊かな海づくり大会の主要行事である記念放流行事事業が本市で行われることを記念し、「市の魚」を制定する。

② 制定までの実施状況等

- ・市の魚制定を行うにあたり、制定委員会を設置するために5月8日に「鶴岡市市の魚制定委員会設置要綱」を定めました。
- ・5月27日に第1回鶴岡市市の魚制定委員会を開催した。
制定委員として、学識経験者（歴史分野、水産分野）2名、漁業者代表1名、食文化代表1名、市民代表1名、鶴岡市1名の6名を選出した。
- ・公募期間 6月10日から7月21日まで
- ・8月5日に第2回鶴岡市市の魚制定委員会を開催した。
公募結果に基づき、市の魚の候補として「クロダイ」、「マダラ」、「口細カレイ」の3魚種を選定した。

【公募結果】

○応募者数 188名

○集計結果

○魚種別応募者状況（2つまで回答可）

	魚種	応募件数
1	クロダイ	155
2	マダラ	49
3	口細カレイ	42
4	サクラマス	20
5	マダイ	20
6	トラフグ	12
7	紅エビ	12
8	ハタハタ	12
9	ヒラメ	8
10	ズワイガニ	2
		332

○地域別応募者状況

地域等	応募件数	構成比 (%)
鶴岡地域	91	48.4
温海地域	25	13.3
羽黒地域	9	4.8
櫛引地域	5	2.7
藤島地域	3	1.6
朝日地域	3	1.6
市外（酒田市）	3	1.6
県外	8	4.3
不明	41	21.8
	188	

- ・8月6日に市長へ第2回委員会結果を報告し、市の魚を「クロダイ」として「マダラ」と「口細カレイ」は食のシンボルとして別途活用していくこととした。
 - ・8月24日に市の魚制定に関する決裁を受けて告示を行った。
 - ・9月19日の全国豊かな海づくり大会1年前プレイベント in 鼠ヶ関において、市の魚のお披露目を行った。
 - ・広報つるおか10月号に市の魚制定の記事を掲載した。
- ※今後、市の魚のPRや活用方法について検討を進める。

2 全国豊かな海づくり大会について

【主な取組み状況等】

- ・ 8月31日に県知事から発表があり、第36回全国豊かな海づくり大会が平成28年9月11日に開催されることが決定された。
- ・ 9月19日に1年前プレイベント大会が開催された。当日は時折雨が降りましたが、約3,000人（招待者186人）の来場者があった。記念式典において、市の魚のお披露目も行った。
- ・ 10月25日に富山県で開催された「第35回全国豊かな海づくり大会」に市長が歓迎レセプションに招待を受けた。来年度の開催に向けて実施状況視察へ市長をはじめ9名参加。
- ・ 各イベントと環境学習のための稚魚放流の際に、大会開催記念の横断幕を使用して醸成活動を実施。

【1年前プレイベント大会】



記念式典（市長挨拶）



放流行事



海上歓迎（漁船パレード）



賑わいコーナー



市の魚お披露目

【富山県大会】



海上歓迎・放流行事会場（射水市海王丸パーク）



招待者待合ブース



大会弁当

3 市・県事業の工事進捗状況について

① 市事業

- (1) 温福漁港船揚場改良工事（完成） 平成 27 年～平成 30 年(予定)

工事費 913,680 円

工期 平成 27 年 5 月 28 日～平成 27 年 6 月 26 日

工事内容 漁港船揚場改良 A=34m²



着工前



完成

- (2) 三瀬漁港泊地維持浚渫工事（完成）

工事費 1,220,400 円

工期 平成 27 年 4 月 15 日～平成 27 年 5 月 15 日

工事内容 浚渫 V=780m³



- (3) 油戸漁港泊地維持浚渫工事（完成）

工事費 864,000 円

工期 平成 27 年 4 月 15 日～平成 27 年 5 月 15 日

工事内容 浚渫 V=450m³



(4) 大岩川漁港西防波堤改良工事（実施中）

※港整備交付金によりH27～H29の3ヶ年事業

工事費 66,376,800円

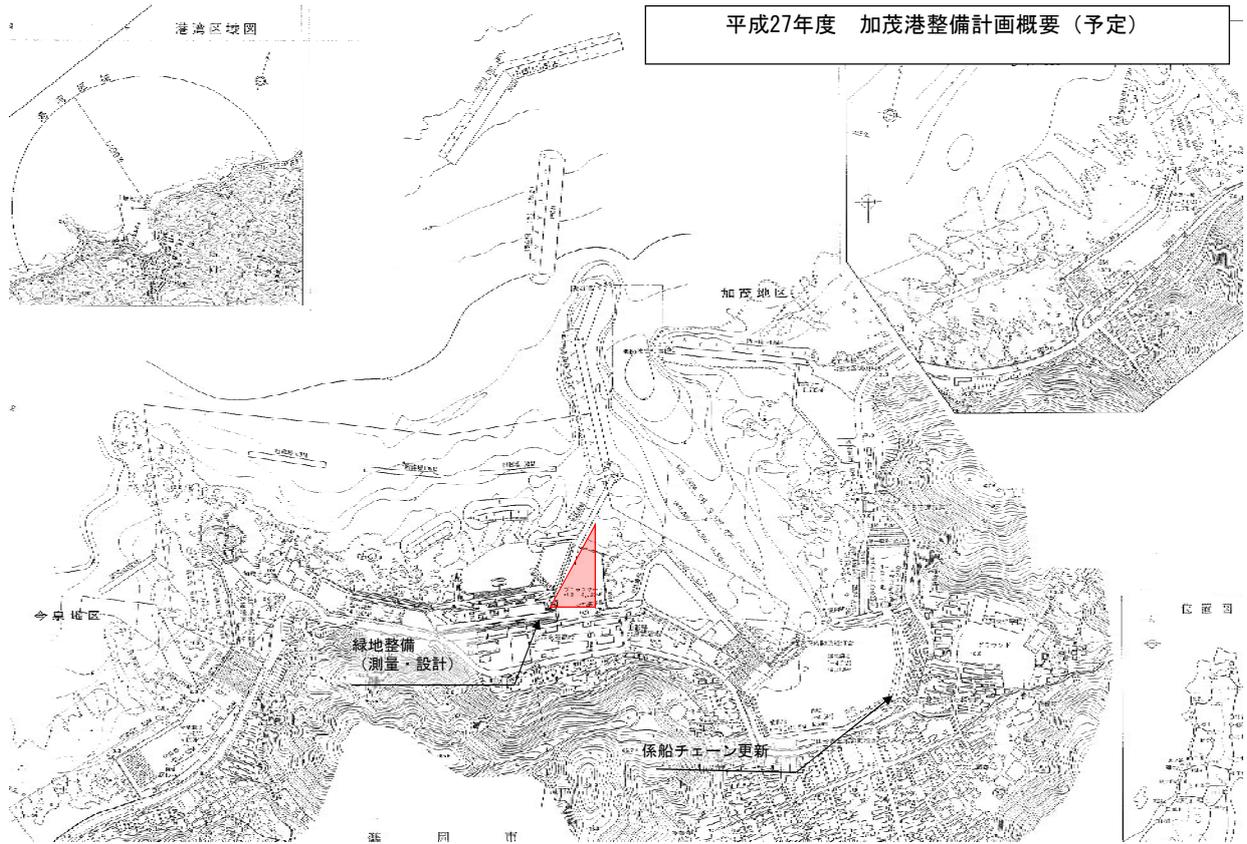
工期 平成27年7月2日～平成28年3月22日

工事内容 防波堤改良 L=32.5m, 消波ブロック製作・設置 N=76個

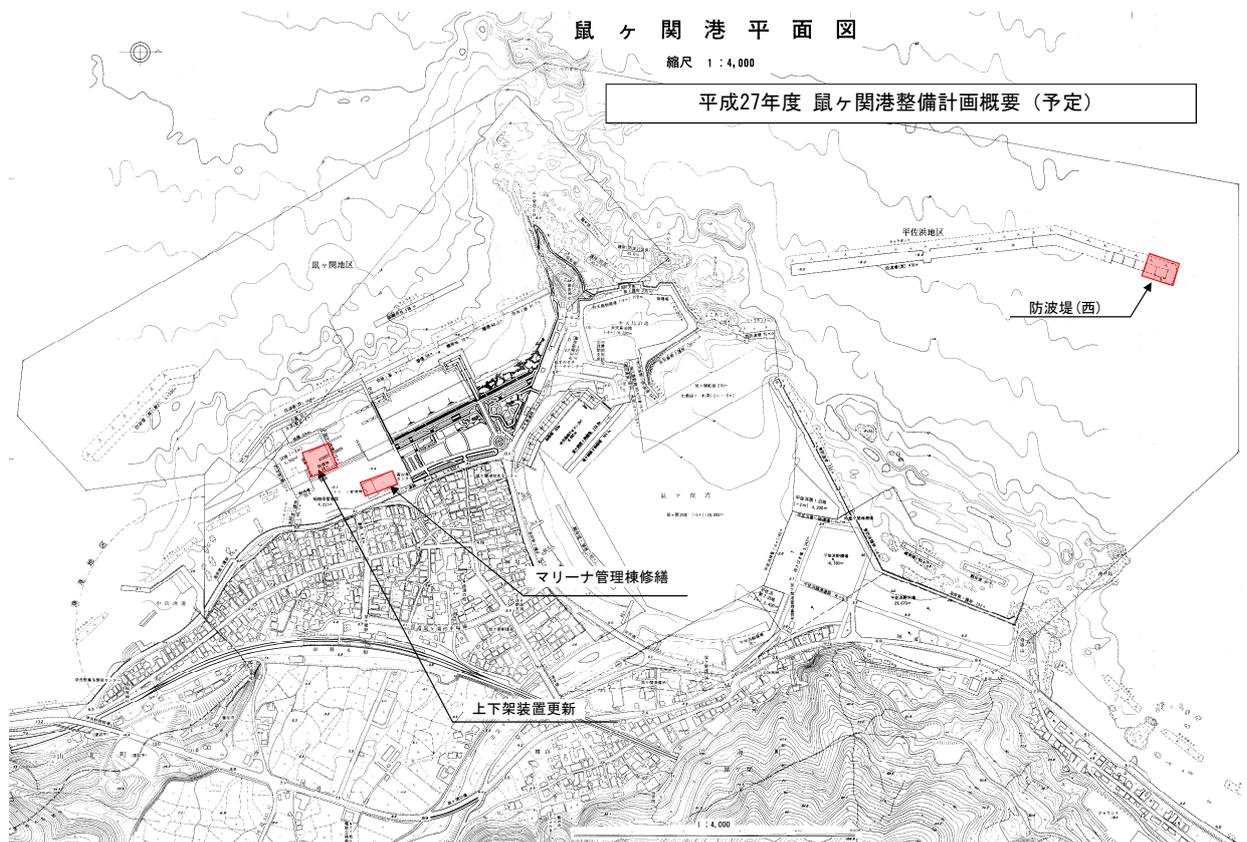


② 県事業

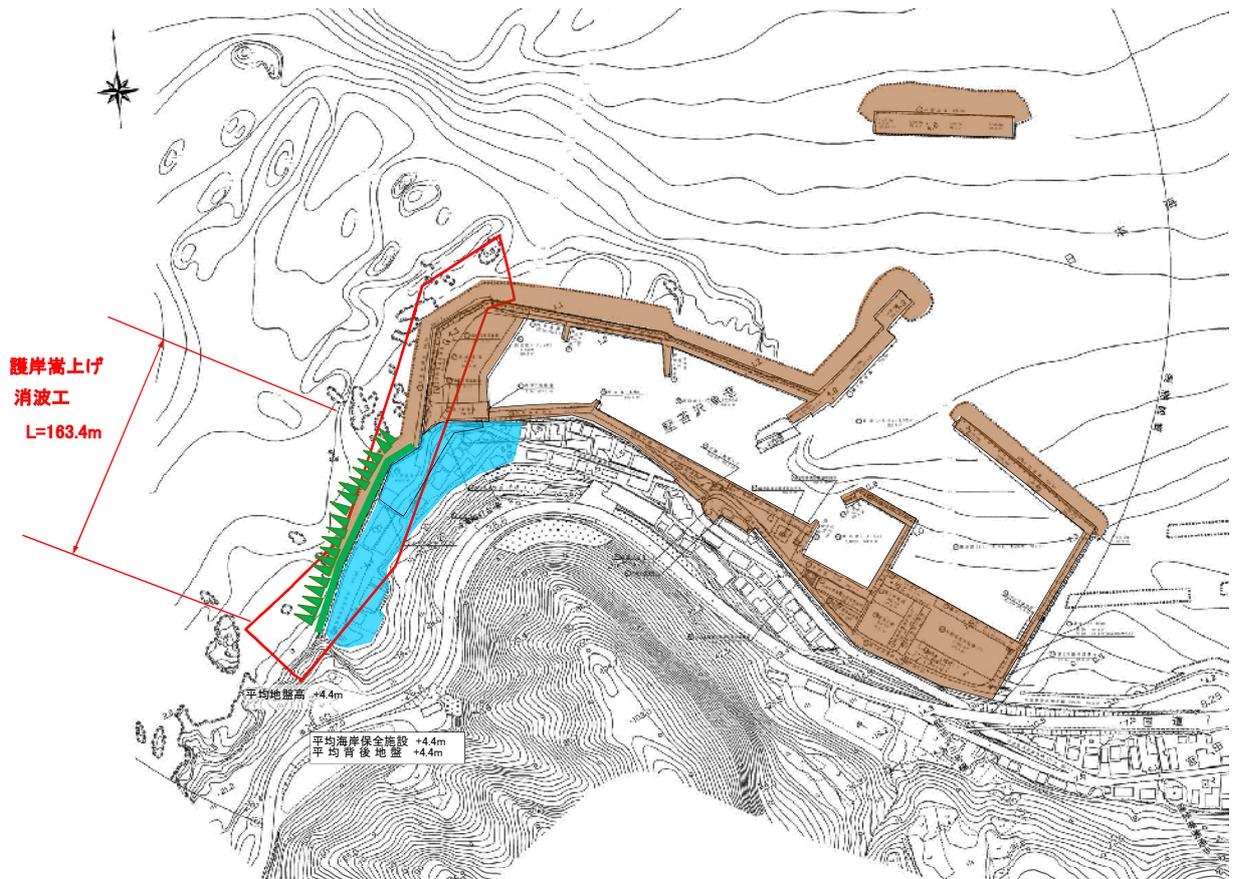
(1) 港湾整備事業 加茂港



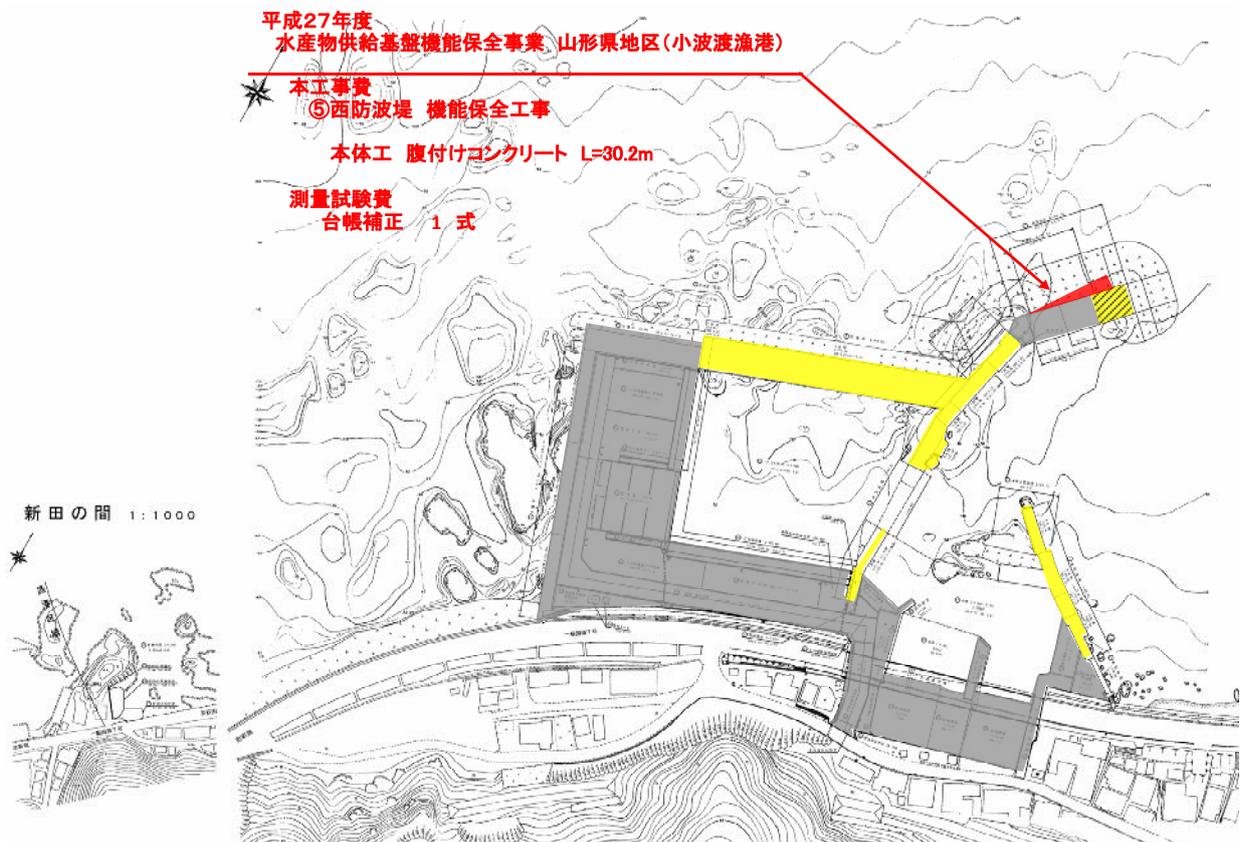
(2) 港湾整備事業 鼠ヶ関港



(3) 漁港整備事業 堅苔沢漁港



(4) 漁港整備事業 小波渡漁港



4 産地水産業強化支援事業について

平成24年度より「鶴岡市庄内浜うめえ魚産地協議会」を設置し、庄内浜産の魚を使った新たな水産加工品の開発や販路拡大のための実践活動を実施する。

(1) 平成27年度事業

首都圏販路拡大のためのANA企業内マルシェへの参加 (平成27年8月7日～8日)

ANA羽田

ゲートシティ大崎



(2) 実施結果

<8月7日 (金) ANA羽田>							
No,	商品名	販売価格 (税込)	準備数	販売数	売上金額 (概算)	試食	備考
1	しろまる	180	40	40	7,200	有	17:45完売
2	いかまる	200	30	30	6,000	有	16:30完売
3	まめまる	200	50	50	10,000	有	16:30完売
4	えびまる	200	30	30	6,000	有	16:30完売
5	サックリ紅エビ	600	30	30	18,000	有	18:40完売
6	だだかま (だだ ちゃ豆の蒲鉾)	170	30	30	5,100	有	15:30完売
合計					52,300		
<8月8日 (土) ゲートシティ大崎>							
No,	商品名	販売価格 (税込)	準備数	販売数	売上金額 (概算)	試食	備考
1	しろまる	180	28	28	5,040	有	17:10完売
2	いかまる	200	28	28	5,600	有	18:00完売
3	まめまる	200	28	28	5,600	有	16:40完売
4	えびまる	200	30	30	6,000	有	17:30完売
5	サックリ紅エビ	700	30	30	21,000	有	16:40完売
6	だだかま (だだ ちゃ豆の蒲鉾)	170	30	30	5,100	有	16:40完売
合計					48,340		

(3) アンケート結果

昨年、今年とANAマルシェに出店した際にアンケート調査を実施しており、商品に関する主だった意見は以下の通り。

・サックリ紅エビ

地元で水揚げされた紅エビをアピールして、それぞれの商品を試食していただいたところ大変好評であった。また、健康食志向の方が多く、漁獲したエビを乾燥させただけの商品と説明を行い、試食をすると納得して買われる客が多かった

・まるまるシリーズ

個別に売るよりも、箱入りのギフトの方が良い。

だだちゃ豆の認知度が高く、両日とも一番に完売した。

4. 意見交換

- 平成28年度の水産振興について